

新型コロナワクチン接種のお知らせ

■問い合わせ 新型コロナウイルス感染症予防対策室 ☎67-5159 FAX67-7066

感染者が増加傾向です。重症化予防のためにワクチンを接種しましょう。

「令和5年春開始接種」を継続中です（8月末まで）

使用ワクチン

オミクロン株対応2価ワクチン（ファイザー社）

※現在流行しているオミクロンXBB系統株による重症化を予防する効果もあります。

対象者

初回（1・2回目）接種を終了した以下の人で、
前回の接種から3カ月以上経過した人

- 65歳以上の人
- 基礎疾患などのある人（5～64歳）
- 医療・介護施設などの従事者

64歳以下の方は申請が必要
です。予防対策室ま
でご連絡ください。

「子ども」と「1・2回目」の接種も継続中です

【生後6カ月～11歳の接種】と、【12歳以上の初回（1・2回目）接種】も継続中です。
接種を希望する人は、お手元の接種券で予約をしてください。



ワクチン接種の予約方法

※「接種券付き予診票」を用意してください。



予約には
券番号が
必要だよ

●コロナワクチン接種相談・予約センター

☎ 0120-500-662

月～金曜日（祝日を除く） 午前9時～午後5時

●スマートフォン（LINE）

「富岡市公式LINEアカウント」を友だち登録してください。



▲富岡市
公式LINE

「令和5年秋開始接種」について（9月以降の予定）

「令和5年春開始接種」は8月で終了し、9月以降は「令和5年秋開始接種」を実施します。

対象者

初回（1・2回目）接種を終了した5歳以上の全ての人

使用ワクチン

オミクロンXBB系統株に対応したワクチン

費用

無料

接種年齢や前回からの接種
間隔などの詳細は国からの
情報提供があり次第、お知
らせします。

※生後6カ月～11歳の接種と、12歳以上の初回（1・2回目）接種は引き続き行います。

チェルタルド市との交流40周年を記念し、今回は、人の交流・文化的交流・経済的交流の視点から抜粋してご紹介します！

■ 問い合わせ 企画課企画調整係 ☎74-3133

人の交流

小さな親善大使たちによる相互派遣交流



▲第17次中学生研修団派遣(プレトリオ宮殿前)

交流の軸である中学生研修団の派遣は1986(昭和61)年から始まり、17回298人がチェルタルド市を訪問しています。また、1992(平成4)年から始まった青年使節団の受け入れは、10回108人に上ります。相互派遣では一般家庭でホームステイを行い、お互いの生活や文化を学びます。

今夏5年ぶりに再開する相互派遣交流では、8月1日から5日まで第11次市青年使節団が来町した後、8月14日から25日まで第18次中学生研修団がチェルタルド市を訪問します。その様子は次号以降でお伝えします。

▼第9次青年使節団受け入れ(和菓子作りに挑戦)



文化的交流

地域の伝統を世界へ

姉妹都市提携の際、歴史を重んじ伝統文化を大切にする両市町の姿勢も重要視されました。以降、ふるさとに根付く絵画や工芸などの展覧、伝統芸能の披露などに取り組み、お互いの文化を尊重し合いながら交流を続けています。



▲プレトリオ宮殿中庭にある茶室「甘楽庵」

1993(平成5)年には、交流10周年を記念し甘楽町から茶室「甘楽庵」が贈呈されました。町の心と日本の空間が現地の人々へ引き継がれ、年月を経た現在も修繕を重ねながら大切に使われています。

▼芸能の祭典メルカンティア2018で披露した獅子舞



経済的交流

地域の魅力を姉妹都市へ発信

道の駅甘楽では、市から直輸入しているワインやオリーブオイルを販売し、おいしさはもちろんのこと町を特徴付ける商品として認識されています。



▲チェルタルド市でのピザ研修仲間たちと記念の1枚

2014(平成26)年に市へ派遣したピザ研修員が現地で学んだ本場仕込みの窯焼きピザもすっかり定着し、町民のみならず観光客からも人気を得ています。

また、チェルタルド市で開催される食の祭り「BOCCACCESCA」に甘楽町ブースを出店し、現地の人々へ郷土料理や日本食を振る舞うことで日本文化の発信・普及にも取り組んでいます。

▼BOCCACCESCA2015 甘楽町ブース



ボッカチェスカ